



## フロンティア・シリコン社、デジタルラジオ受信チップ 事業の急成長を支えるため日本支社を開設

香港 – 2009年10月13日：2009年秋期香港電子機器見本市（Hong Kong Electronics Fair：HKEF）で、さまざまなデジタルラジオ関連ソリューションの代表的サプライヤーであるフロンティア・シリコン社は日本支社の開設を発表します。

フロンティア・シリコン社が日本支社開設に至ったのは、2009年に入ってオーストラリアやスイスを初めとする国で新たにデジタルラジオが導入され、さらにフランスではDMB（Digital Multimedia Broadcasting）規格方式のラジオサービスが間もなく開始されるなど、デジタルラジオ技術市場が世界的に急成長していることが背景にあります。フロンティア社は、インターネット接続オーディオ製品分野の先駆企業でもあり、放送デジタル無線とインターネット接続を組み合わせ、独特なソリューションの提供を可能としています。

「フロンティア社は、すでに日本のほとんどの代表的オーディオブランドにとってデジタルラジオ技術の主な供給元となっています」と話すのはフロンティア・シリコン・ジャパン社の現地統括責任者である鎌田純一氏。「弊社がすでに中国や香港で行っている事業展開に加えて日本市場に直接拠点を構えることで、日本の大切な取引先を設計・製造業務の面でサポートする理想的な環境が整うこととなります」

「日本は弊社にとってたいへん重要な市場です」と話すのはフロンティア・シリコン社 CEO（最高経営責任者）のアンソニー・セシル氏。「日本には多くの世界的で高品位なオーディオブランドと多数の車載端末やハイエンド無線受信設備機器メーカーが本社を置いており、弊社も支社を設置することで、こうした企業に世界でも一流レベルのサービスを提供できると確信しています」

フロンティア社は東京に支社を開設したばかりで、今後、技術サポートや営業専門のスタッフも配備する予定です。新設支社は、日本におけるフロンティア社製品の

販売代理店である三信電気株式会社とともに同社の支援を受けて業務を展開することとしています。

(了)

## **編集者注**

### **フロンティア・シリコン社について**

フロンティア・シリコン社は、デジタルオーディオ製品と車載用など携帯デジタルTV向けのデジタル・高周波集積回路およびモジュールの代表的サプライヤです。同社は2001年に民間資金により生産設備を持たない半導体企業として創設され、社員数は160名以上、本社をイギリス・ロンドンに置き、ケンブリッジにデザインセンターを保有しており、支社と技術サポート代理店が香港、中国、韓国および日本に設置されています。製品としてデジタルラジオとネットワーク・ストリーミング向けオーディオプロセッサを取り扱っており、車載・携帯TV向け受信ソリューションの提供を行っています。

取引先としては、サムスン、シャープ、ソニー、バング&オルフセン、ブッシュ、デノン、グッドマンズ、グルンディッヒ、日立、日本ビクター（JVC）、オンキヨー、フィリップス、ピュア・デジタル、レヴォ、ロバーツ、三洋、ティアック、ヤマハなどがあります。

Frontier Silicon はフロンティア・シリコン社の商標または登録商標です。RealAudio は RealNetworks, Inc.の登録商標です。Windows Media は Microsoft Corporation の商標または登録商標です。

さらに詳しい情報は [www.frontier-silicon.com](http://www.frontier-silicon.com) をご覧ください。

### **問合せ先**

マーク・ホプグッド（マーケティング本部長）

Eメール宛先：[press@frontier-silicon.com](mailto:press@frontier-silicon.com)